名物

ありがとうございました
またのおこしを!
箱根湯本観光協会
箱根湯本温泉

c

ビン
箱根町
その他
箱根町

かん
箱根町

通り温泉郷
いらっしゃいませ

箱根湯本温泉／政府登録国際観光旅館
ホテル河鹿荘
HOTEL KAJIKASO

湘南331
ち・141

小田原
Odawara

箱根旧街道
湯本駅方面 バスのりば
FOR HAKONE-YUMOTO Stn
BUS STOP
甘酒茶屋
AMASAKE CHAYA
箱根登山バス
湯本駅
湯本駅
湯本駅
www.hakone-tozanbus.co.jp

甘酒
箱根名代の甘酒茶屋

件名　箱根旧街道
指定者　国
指定名称　史跡
指定年月日　昭和三五年九月二二日
所在地　箱根町湯本～箱根
江戸幕府は元和四年（一六一八年）十七夜日記で知られる伯耆の湯本から箱根山・駒形山・摩ノ峯山・ダラ沢を経て、元箱根に至る道路を開き、箱根の三枚橋から箱根川に沿い、細寄を通り、湯本の三枚橋に出る道路を現ハイキングコースを発し、湯本の西側を経て、元箱根に至る古い山路をひらけ
二子山の西側を経て、元箱根に至る古い山路をひらけ
せば箱根の八里超えと称される街道を作った。
この街道は、寛永一二年（一六三五年）、東勘定代の期後
ができて、一層交通が盛んとなり、そのありさまは、
詩歌、物語等にも多く歌われた。一延生八年（一六八
〇年）、幕府の手により、ほぼ、ほぼ今の街道に沿が数か
れたが、この石畳の道は、現在も所々に存し、国の史
跡に指定されている。現在、残っている石畳は、文
久三年（一八六三年）二月、赤明天皇の時、和宮内親王一
が一四代将軍徳川家茂のもとに降嫁された。
幕府が時の代官に命じ文久二年（一八六二年）に改修工
事を実施させたものだと、われている。平均、約三
・六メートルの道幅の中央に約一・八メートル幅に石
が敷きつめられていたという。この地点から元箱根
に至る約一キロに石畳が現在残っている。
昭和四六年三月
文部省
箱根町教育委員会

当茶屋は神奈川県
箱根八里関所十三軒
あり、甘酒を求める旅人で
にぎわいました。

石畳は
滑りやすいので
注意してください

箱根旧街道
元箱根まで四十分
神奈川県